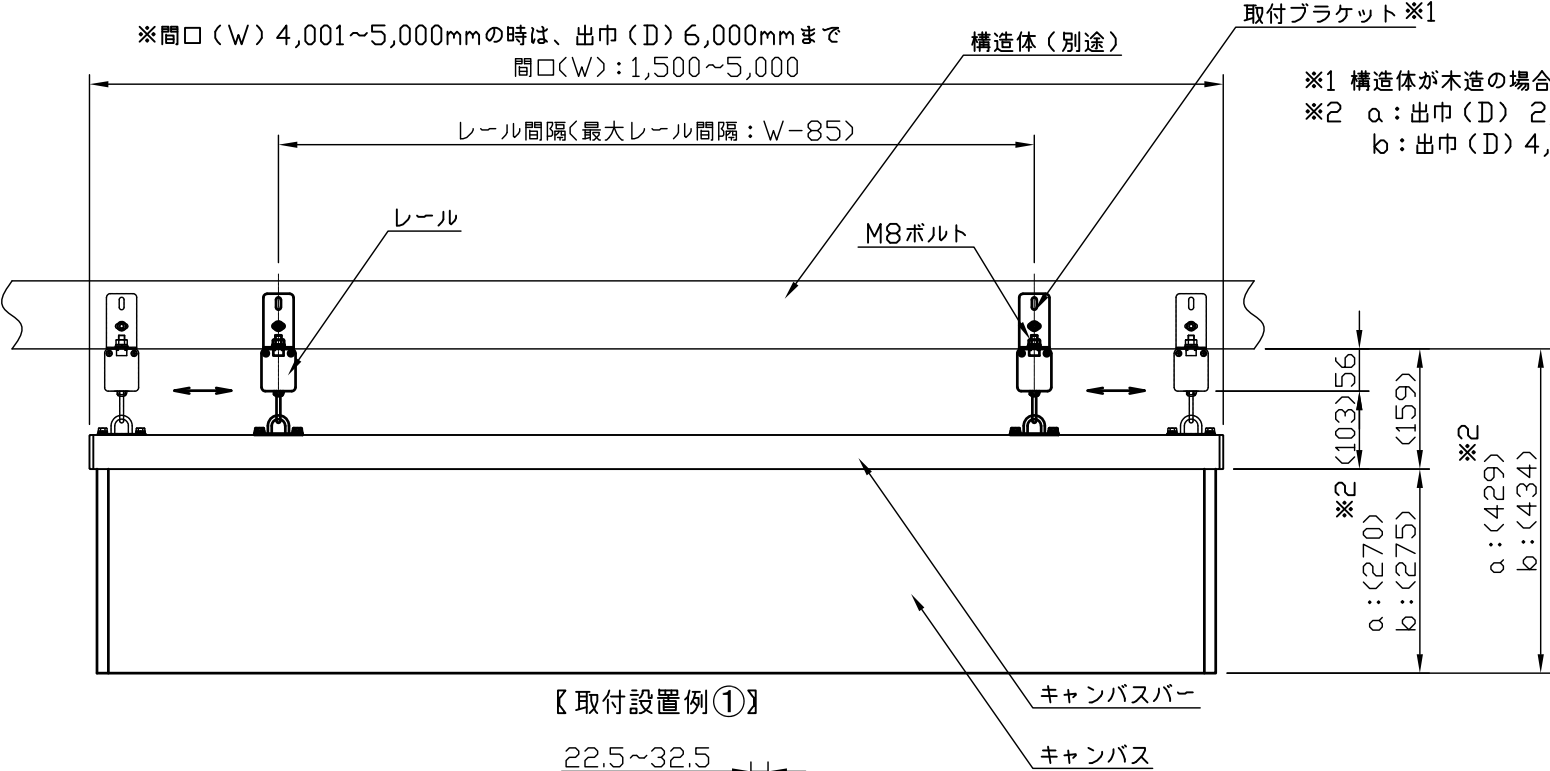


- 1.構造体への締結ねじ類（M6）は製品本体には付属されません。
2.< >寸法は、目安寸法です。
3.収納位置上に雨除け・雪除けを設置して下さい。設置する場合は必ず構造体へ設置して下さい。
4.レールを結合する場合、レール設置方法によってはジョイント材が躯体と干渉する場合があります。
5.出巾切り詰めの場合、キャンパスの切り詰めを行いません。

製品お取り扱い上の注意事項

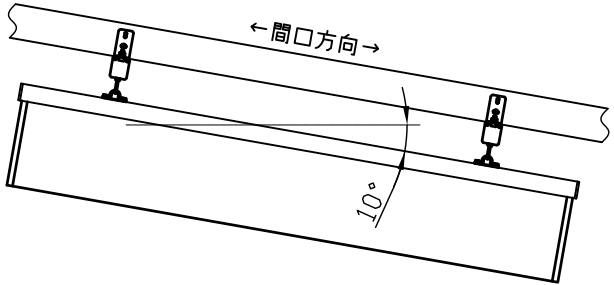
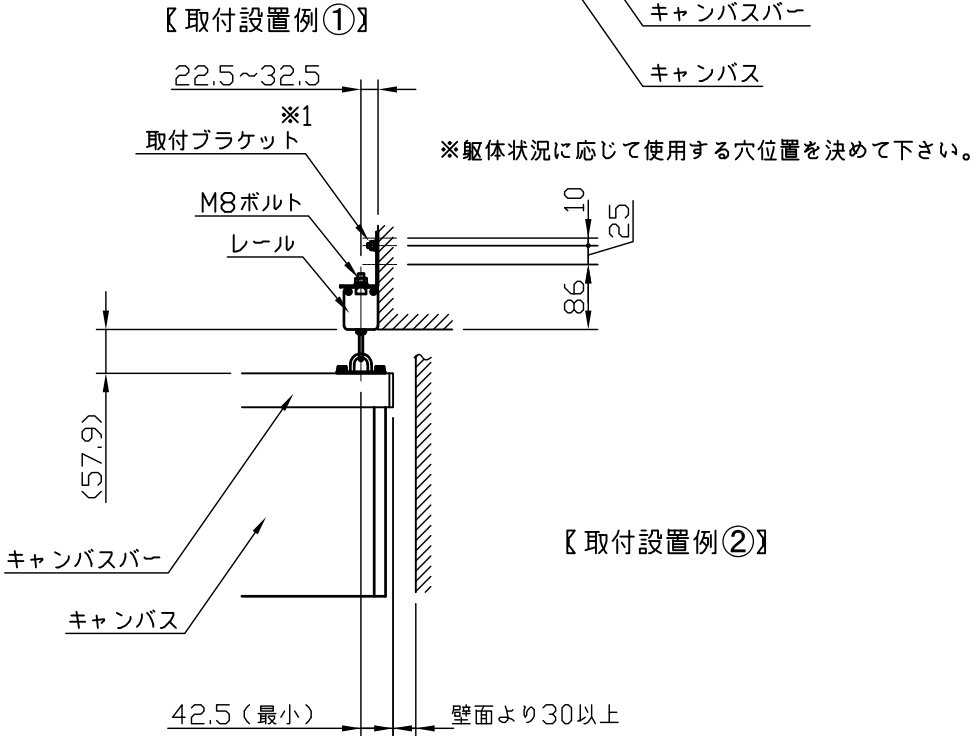
- ・製品の構造特性上<風でキャンパスがバタつく>、使用環境によってはキャンパスに折り傷や穴などか生じやすくなります。
- ・開閉操作は必ず周辺に障害物が無い事を確認してから行ってください。
- ・キャンパス、フレーム等にぶら下がったり、物をぶら下げるなど荷重をかけないでください。製品破損の原因となります。
- ・小さなお子様には使用させないで下さい。ロープが首に巻き付いたり、引っ掛かったりする恐れがあります。
- ・管理者が不在となる場合（夜間及び留守等）はキャンパスを収納して下さい。
- ・安全に長期間ご使用いただくために、製品の定期的な点検／メンテナンスを推奨しています。



- ※1 構造体が木造の場合や現場状況に応じて必要な場合、上下2点で固定して下さい
※2 a: 出巾(D) 2,000~4,000mm時
b: 出巾(D) 4,001~8,000mm時

間口規格(W)	レール間隔
1,500	1,000~1,415
2,000	1,500~1,915
2,500	1,500~2,415
3,000	2,000~2,915
3,500	2,500~3,415
4,000	3,000~3,915
4,500	3,500~4,415
5,000	4,000~4,915

※間口切詰寸法によっては、
上記レール間隔がとれない場合
もありますので、その際は最小
レール間隔は1,000mm以上と
して下さい。

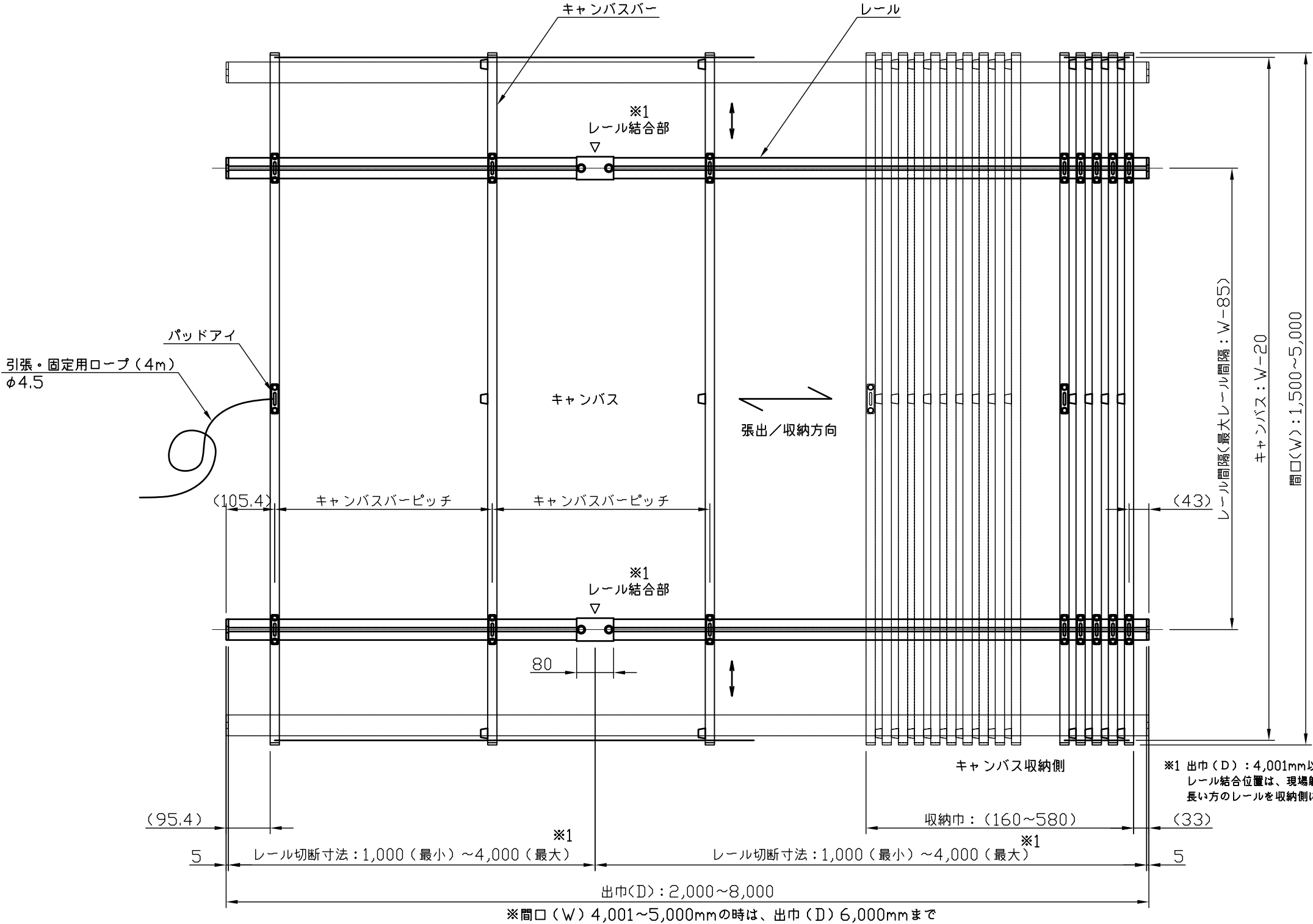


勾配 間口(W) 方向: 0~10度<雨勾配設定時 2~10度>
出巾(D) 方向: 勾配不可

- 1.構造体への締結ねじ類（M6）は製品本体には付属されません。
2.()寸法は、目安寸法です。
3.収納位置上に雨除け・雪除けを設置して下さい。設置する場合は必ず構造体へ設置して下さい。
4.レールを結合する場合、レール設置方法によってはジョイント材が躯体と干渉する場合があります。
5.出巾切り詰めの場合、キャンバスの切り詰めを行いません。

製品取り扱い上の注意事項

- 製品の構造特性上(風でキャンバスがバタつく)、使用環境によってはキャンバスに折り傷や穴などか生じやすくなります。
- 開閉操作は必ず周辺に障害物が無い事を確認してから行ってください。
- キャンバス、フレーム等によぶ下がったり、物をぶら下げるなど荷重をかけないでください。製品破損の原因となります。
- 小さなお子様には使用させないで下さい。ロープが首に巻き付いたり、引っ掛かったりする恐れがあります。
- 管理者が不在となる場合(夜間及び留守等)はキャンバスを収納して下さい。
- 安全に長期間ご使用いただくために、製品の定期的な点検/メンテナンスを推奨しています。



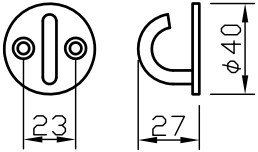
間口規格(W)	レール間隔
1,500	1,000~1,415
2,000	1,500~1,915
2,500	1,500~2,415
3,000	2,000~2,915
3,500	2,500~3,415
4,000	3,000~3,915
4,500	3,500~4,415
5,000	4,000~4,915

※間口切詰寸法によっては、
上記レール間隔がとれない場合
もありますので、その際は最小
レール間隔は1,000mm以上と
して下さい。

出巾規格(D)	収納巾	キャンバス波数	キャンバスバーピッチ
2,000	(160)	4	(463)
2,500	(195)	5	(471)
3,000	(230)	6	(476)
3,500	(265)	7	(479)
4,000	(300)	8	(482)
4,500	(335)	9	(484)
5,000	(370)	10	(486)
5,500	(405)	11	(487)
6,000	(440)	12	(488)
6,500	(475)	13	(489)
7,000	(510)	14	(490)
7,500	(545)	15	(491)
8,000	(580)	16	(491)

勾配 間口(W) 方向: 0~10度(雨勾配設定時 2~10度)
出巾(D) 方向: 勾配不可

○キャンバス張出/収納時ロープ固定用フック



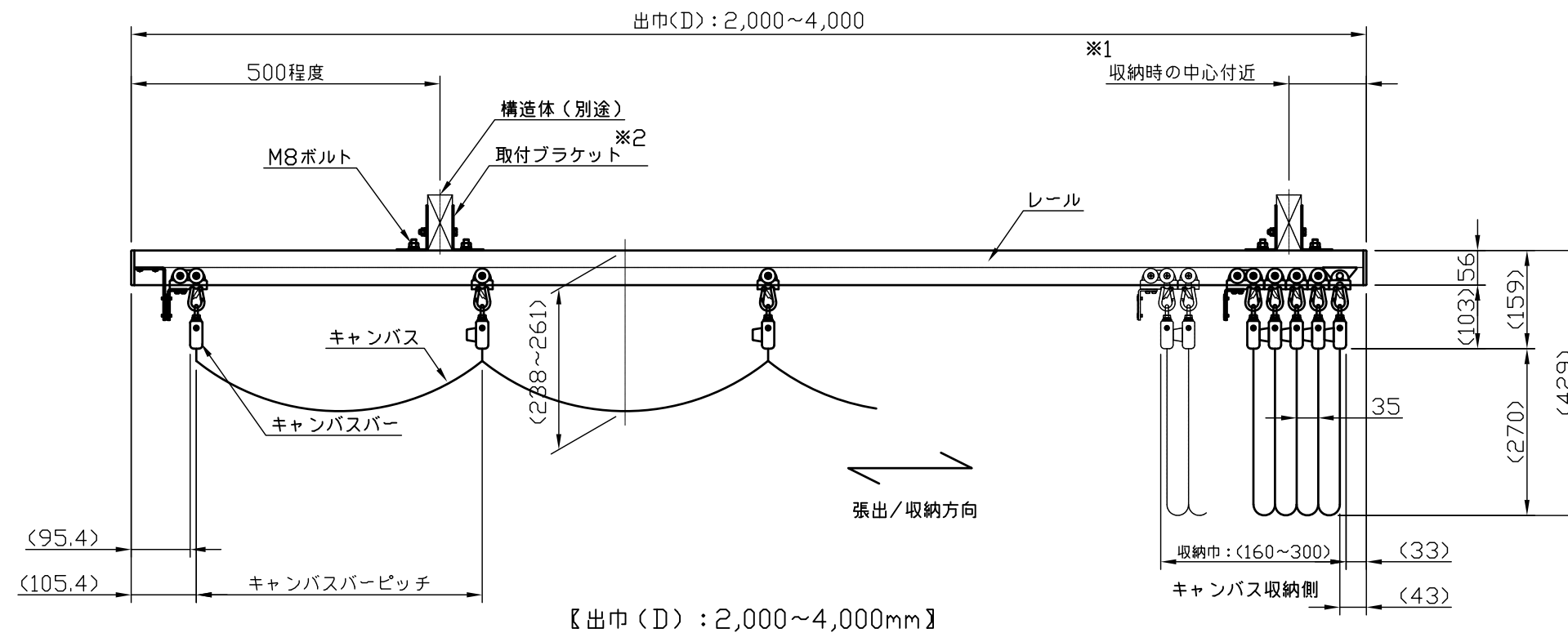
オープンラウンドアイ(2ヶ)

付属品: 十字穴付皿木ねじ(SUS): 4.8×38(4ヶ)
フィッシャープラグ: S8(4ヶ)

1. 構造体への締結ねじ類(M6)は製品本体には付属されません。
2. ()寸法は、目安寸法です。
3. 収納位置上雨除け・雪除けを設置して下さい。設置する場合は必ず構造体へ設置して下さい。
4. レールを結合する場合、レール設置方法によってはジョイント材が躯体と干渉する場合もあります。
5. 出巾切り詰めの場合、キャンバスの切り詰めを行いません。

製品お取り扱い上の注意事項

- ・製品の構造特性上(風でキャンパスがバタつく)、使用環境によってはキャンパスに折り傷や穴などか生じやすくなります。
- ・開閉操作は必ず周辺に障害物が無い事を確認してから行ってください。
- ・キャンパス、フレーム等にはぶら下がった、物をぶら下げるなど荷重をかけたしないでください。製品破損の原因となります。
- ・小さなお子様には使用させないで下さい。ロープが首に巻き付いたり、引っ掛かったりする恐れがあります。
- ・管理者が不在となる場合(夜間及び留守等)はキャンパスを収納して下さい。
- ・安全に長期ご使用いただくために、製品の定期的な点検/メンテナンスを推奨しています。



※1 収納時の中心付近に設置出来ない場合は、取付ブラケット追加や別途金物等でレールを補強して下さい。

※2 構造体が木造の場合や現場状況に応じて必要な場合、上下2点で固定して下さい。

出巾規格(D)	収納巾	キャンバス波数	キャンバスパーピッチ
2,000	(160)	4	(463)
2,500	(195)	5	(471)
3,000	(230)	6	(476)
3,500	(265)	7	(479)
4,000	(300)	8	(482)

勾配 間口(W)方向:0~10度(雨勾配設定時 2~10度)
出巾(D)方向:勾配不可

- 1.構造体への締結ねじ類（M6）は製品本体には付属されません。
- 2.< >寸法は、目安寸法です。
- 3.収納位置上に雨除け・雪除けを設置して下さい。設置する場合は必ず構造体へ設置して下さい。
- 4.レールを結合する場合、レール設置方法によってはジョイント材が躯体と干渉する場合があります。
- 5.出巾切り詰めの場合、キャンパスの切り詰めを行いません。

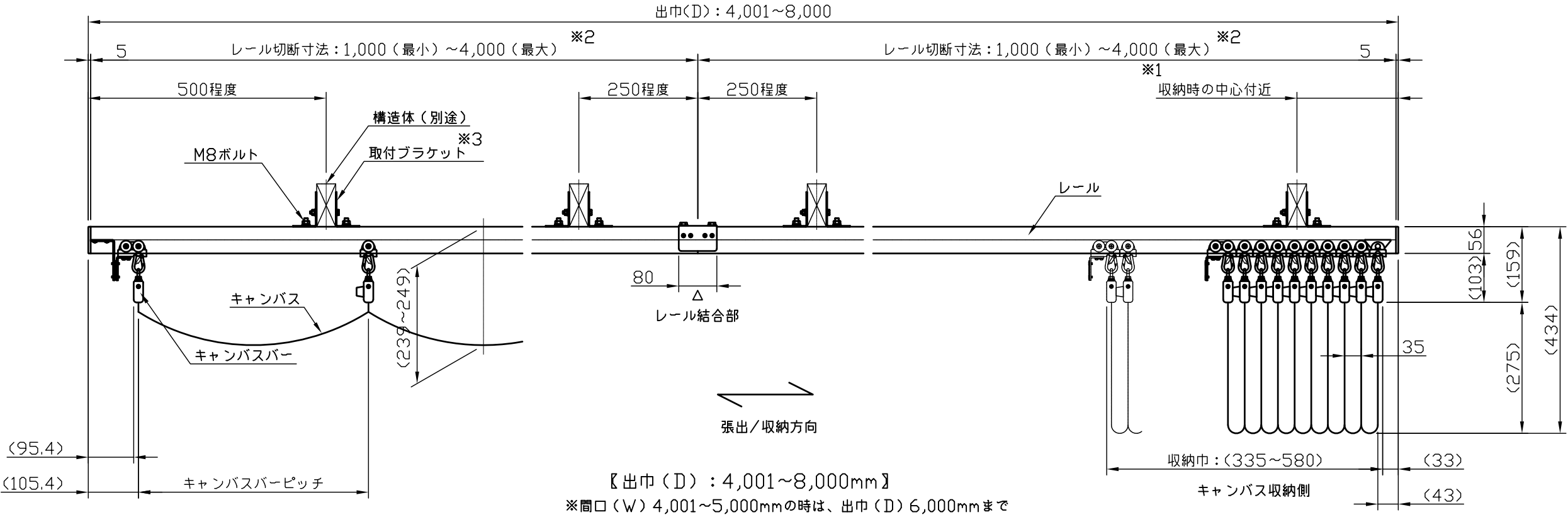
製品お取り扱い上の注意事項

- 製品の構造特性上（風でキャンパスがバタつく）、使用環境によってはキャンパスに折り傷や穴などか生じやすくなります。
- 開閉操作は必ず周辺に障害物が無い事を確認してから行ってください。
- キャンパス、フレーム等にぶら下がったり、物をぶら下げるなど荷重をかけないでください。製品破損の原因となります。
- 小さなお子様には使用させないで下さい。ロープが首に巻き付いたり、引っ掛かったりする恐れがあります。
- 管理者が不在となる場合（夜間及び留守等）はキャンパスを収納して下さい。
- 安全に長期間ご使用いただくために、製品の定期的な点検／メンテナンスを推奨しています。

出巾規格(D)	収納巾	キャンパス波数	キャンパスバーピッチ
4500	(335)	9	(484)
5,000	(370)	10	(486)
5,500	(405)	11	(487)
6,000	(440)	12	(488)
6,500	(475)	13	(489)
7,000	(510)	14	(490)
7,500	(545)	15	(491)
8,000	(580)	16	(491)

勾配 間口（W）方向：0～10度（雨勾配設定時 2～10度）
出巾（D）方向：勾配不可

- ※1 収納時の中心付近に設置出来ない場合は、取付ブラケット追加や別途金物等でレールを補強して下さい。
- ※2 出巾（D）：4,001mm以上からレール結合となります。
レール結合位置は、現場躯体状況に合わせて決めて下さい。
長い方のレールを収納側に設定して下さい。
- ※3 構造体が木造の場合や現場状況に応じて必要な場合、上下2点で固定して下さい。

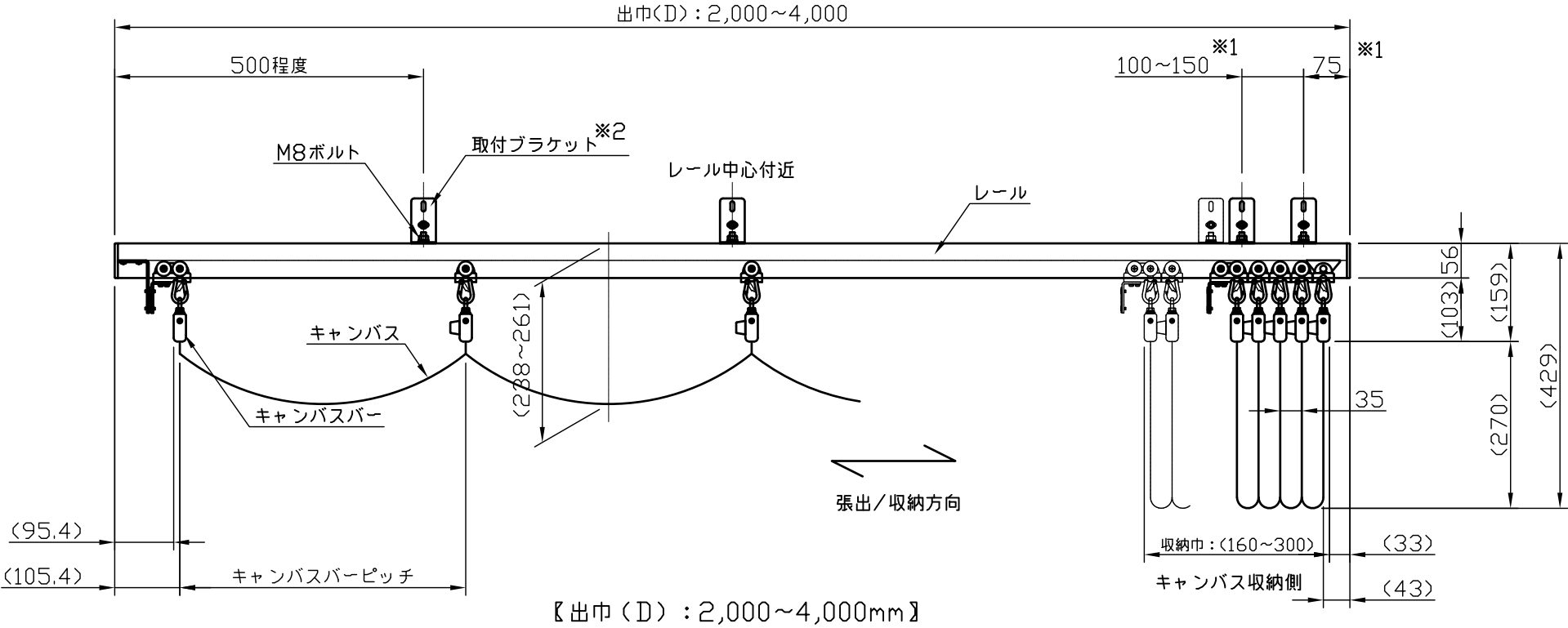


- 1.構造体への締結ねじ類（M6）は製品本体には付属されません。
2.< >寸法は、目安寸法です。
3.収納位置上に雨除け・雪除けを設置して下さい。設置する場合は必ず構造体へ設置して下さい。
4.レールを結合する場合、レール設置方法によってはジョイント材が躯体と干渉する場合があります。
5.出巾切り詰めの場合、キャンバスの切り詰めを行いません。

⚠ 製品お取り扱い上の注意事項

- ・製品の構造特性上（風でキャンバスがバタつく）、使用環境によってはキャンバスに折り傷や穴などが生じやすくなります。
- ・開閉操作は必ず周辺に障害物が無い事を確認してから行ってください。
- ・キャンバス、フレーム等にぶら下がったり、物をぶら下げるなど荷重をかけないでください。製品破損の原因となります。
- ・小さなお子様には使用させないで下さい。ロープが首に巻き付いたり、引っ掛かったりする恐れがあります。
- ・管理者が不在となる場合（夜間及び留守等）はキャンバスを収納して下さい。
- ・安全に長期間ご使用いただくために、製品の定期的な点検／メンテナンスを推奨しています。

- ※1 指示位置に設置出来ない場合は、取付ブラケット追加や別途金物等でレールを補強して下さい。
※2 構造体が木造の場合や現場状況に応じて必要な場合、上下2点で固定して下さい。



出巾規格(D)	収納巾	キャンバス波数	キャンバスバーピッチ
2,000	(160)	4	(463)
2,500	(195)	5	(471)
3,000	(230)	6	(476)
3,500	(265)	7	(479)
4,000	(300)	8	(482)

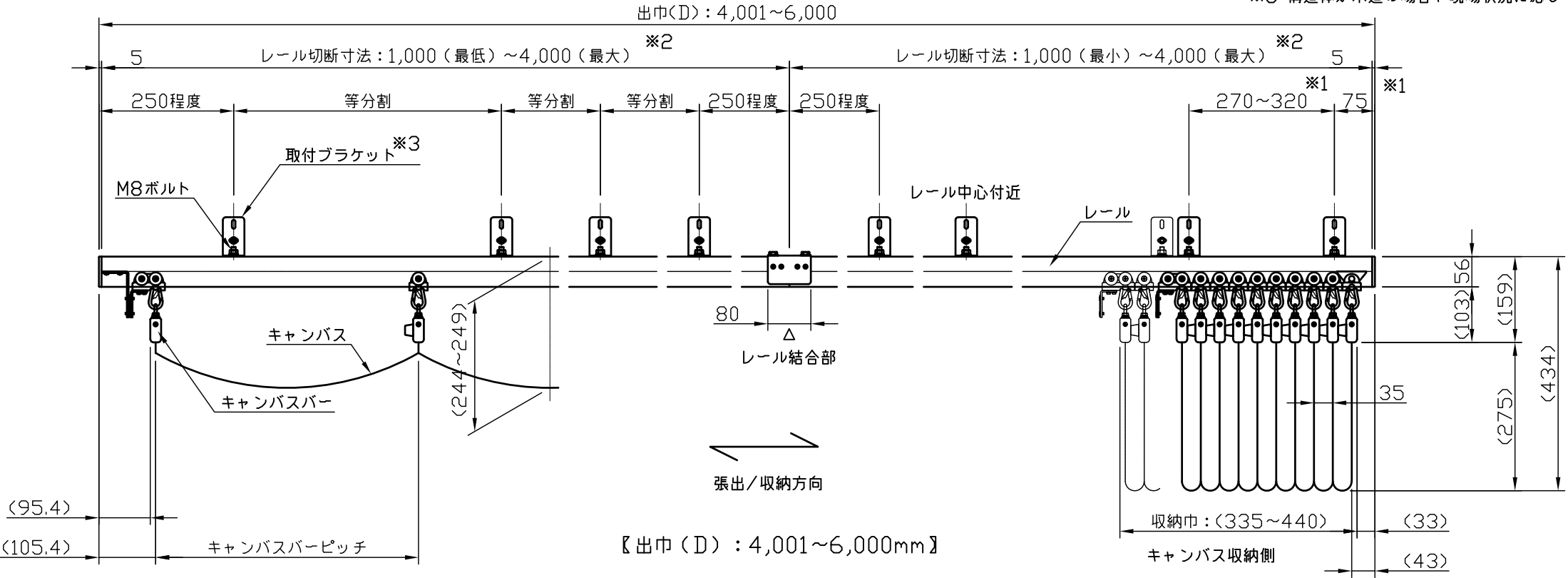
勾配 間口(W) 方向：0～10度（雨勾配設定時 2～10度）
出巾(D) 方向：勾配不可

- 1.構造体への締結ねじ類（M6）は製品本体には付属されません。
2.〈 〉寸法は、目安寸法です。
3.収納位置上に雨除け・雪除けを設置して下さい。設置する場合は必ず構造体へ設置して下さい。
4.レールを結合する場合、レール設置方法によってはジョイント材が躯体と干渉する場合があります。
5.出巾切り詰めの場合、キャンバスの切り詰めを行いません。

製品お取り扱い上の注意事項

- ・製品の構造特性上（風でキャンバスがバタつく）、使用環境によってはキャンバスに折り傷や穴などか生じやすくなります。
- ・開閉操作は必ず周辺に障害物が無い事を確認してから行ってください。
- ・キャンバス、フレーム等にぶら下がったり、物をぶら下げるなど荷重をかけないでください。製品破損の原因となります。
- ・小さなお子様には使用させないで下さい。ロープが首に巻き付いたり、引っ掛かったりする恐れがあります。
- ・管理者が不在となる場合（夜間及び留守等）はキャンバスを収納して下さい。
- ・安全に長期間ご使用いただくために、製品の定期的な点検／メンテナンスを推奨しています。

- ※1 指示位置に設置出来ない場合は、取付ブラケット追加や別途金物等でレールを補強して下さい。
※2 出巾（D）：4,001mm以上からレール結合となります。
レール結合位置は、現場躯体状況に合わせて決めて下さい。
長い方のレールを収納側に設定して下さい。
※3 構造体が木造の場合や現場状況に応じて必要な場合、上下2点で固定して下さい。



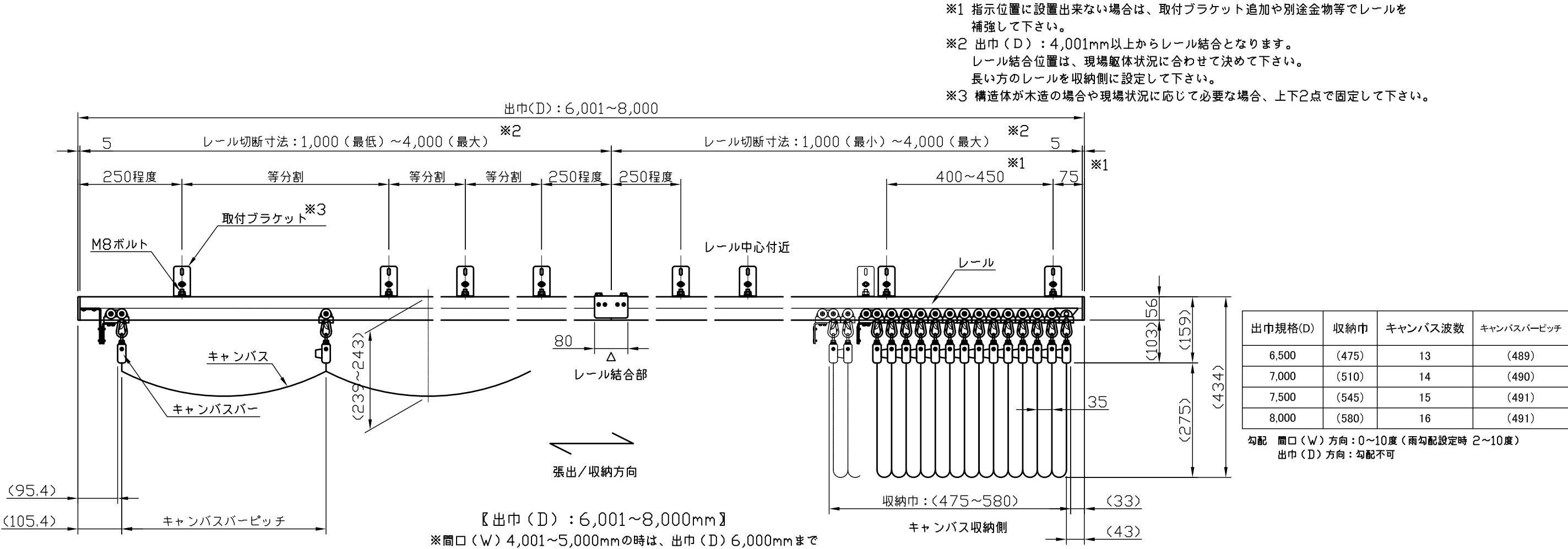
出巾規格(D)	収納巾	キャンバス波数	キャンバスバーピッチ
4500	(335)	9	(484)
5,000	(370)	10	(486)
5,500	(405)	11	(487)
6,000	(440)	12	(488)

勾配 間口（W）方向：0～10度（雨勾配設定時 2～10度）
出巾（D）方向：勾配不可

- 1.構造体への締結ねじ類（M6）は製品本体には付属されません。
- 2.< >寸法は、目安寸法です。
- 3.収納位置上に雨除け・雪除けを設置して下さい。設置する場合は必ず構造体へ設置して下さい。
- 4.レールを結合する場合、レール設置方法によってはジョイント材が躯体と干渉する場合があります。
- 5.出巾切り詰めの場合、キャンパスの切り詰めを行いません。

製品お取り扱い上の注意事項

- ・製品の構造特性上（風でキャンパスがバタつく）、使用環境によってはキャンパスに折り傷や穴などか生じやすくなります。
- ・開閉操作は必ず周辺に障害物が無い事を確認してから行ってください。
- ・キャンパス、フレーム等にぶら下がったり、物をぶら下げるなど荷重をかけないでください。製品破損の原因となります。
- ・小さなお子様には使用させないで下さい。ロープが首に巻き付いたり、引っ掛かったりする恐れがあります。
- ・管理者が不在となる場合（夜間及び留守等）はキャンパスを収納して下さい。
- ・安全に長期ご使用いただくために、製品の定期的な点検／メンテナンスを推奨しています。



キャンバスバー ジョイント材使用時の注意

キャンバスバーをジョイントする場合、ジョイント部を水上側へ設定して下さい。

間口(W) 3,501~4,000mmで出巾(D) 7,001mm以上の場合、取付ブラケットでは強度不足となりますので勾配ブラケットを使用して下さい。

